



第 24 回プラズマプロセッシング研究会 (SPP-24)

講演申し込み締切を延長しました！講演申し込み締切：2006 年 10 月 23 日（月）

開催日：2007 年（平成 19 年）1 月 29 日（月）～ 1 月 31 日（水）の 3 日間

会 場：千里ライフサイエンスセンター

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町 1 丁目 4 番 2 号 TEL：06-6873-2000

交通：北大阪急行電鉄（地下鉄御堂筋線）千里中央駅北口すぐ

(<http://www.senri-lc.co.jp/access.html>)

主 催：応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会

共 催：大阪大学接合科学研究所

協 賛：日本物理学会、プラズマ・核融合学会、電気学会、電子情報通信学会、
日本化学会、電気化学会、高分子学会、日本真空協会、日本セラミックス協会、
表面技術協会（依頼中を含む）

SPP-24 重要日程

- 1) 講演申し込み : 2006 年 10 月 23 日（月）
 - 2) 事前参加申し込み : 2006 年 12 月 4 日（月）
 - 3) プロシーディングス原稿提出 : 2006 年 12 月 18 日（月）
[英文、A4 版 2 ページ]
-
-

第 24 回プラズマプロセッシング研究会(SPP-24)実行委員会

応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会担当幹事：

畠山力三（東北大、幹事長）、 節原裕一（阪大、副幹事長）、
佐野紀彰（兵庫県立大）、 吉村 智（阪大）、 米倉和賢（ルネサステクノロジー）、
辰巳哲也（ソニー）、 中村圭二（中部大）、 菅原広剛（北大）、 中石雅文（富士通）、
中川秀夫（松下電器）、中村敏浩（京大）

現地実行委員会：

節原裕一（阪大、現地実行委員長）、 大森達夫（三菱電機）、 奥村智洋（松下電器）、
林 司（日新電機）、 川田博昭（大阪府立大）、 高橋和生（京都工芸繊維大）、
押鐘 寧（阪大）、 藤原康文（阪大）、 浜口智志（阪大）、 岡田成文（阪大）、

坂和洋一（阪大）、竹中弘祐（阪大）

開催趣旨：

プラズマプロセッシング研究会は、(社) 応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会主催で、毎年1月下旬に開催され、今回で第24回目を迎えます。プロセッシングプラズマの物理的・化学的基礎科学の解明、およびその制御と応用技術の開発をテーマに掲げ、プラズマ物理・プラズマ化学の研究者をはじめとして、原子・分子物理、薄膜・表面の物理・化学、電子工学など多分野の研究者が一堂に会して、プラズマを接点とする境界分野の成果発表・討論を行うと共に、新たな問題点の発掘や、新しいプロセッシングの可能性を追求することを目的としています。

参加費：(個人資格、プロシーディングス代を含む)：

事前参加申し込み期限 2006 年 12 月 4 日 (月) まで

	プラズマエレクトロニクス分科会会員 (応用物理学会会員)	プラズマエレクトロニクス分科会会員 (応用物理学会非会員)	応用物理学会会員・ 協賛学協会会員	その他
一般	12,000 円	15,000 円	15,000 円	18,000 円
学生	3,000 円	5,000 円	5,000 円	7,000 円

※ただし、事前参加申し込み期限【2006 年 12 月 4 日 (月)】以降は、一般 2,000 円増、学生 1,000 円増。

招待講演：

・特別講演

「プラズマエレクトロニクスの新しい展開に向けて」

菅井 秀郎 氏 (名古屋大学工学研究科・教授)

「有機発光デバイスの現状と展望」

城戸 淳二 氏 (山形大学工学部・教授)

・指定テーマ講演

「プラズマ分光ー現状と展望ー」

藤本 孝 氏 (京都大学・名誉教授)

「酸化物の原子制御エピタキシーと機能開発」

川崎 雅司 氏 (東北大学金属材料研究所・教授)

・一般講演 (口頭発表またはポスター発表)

1) プロセッシングプラズマの発生・制御

- 2) プロセッシングプラズマの診断・計測・モニタリング
 - 3) プロセッシングプラズマにおける素過程・モデリング
 - 4) プラズマによるエッチング (ゲートスタック、ダマシン、MEMS など)
 - 5) プラズマによる薄膜形成
(絶縁体、導電体、半導体、金属、Low-k、High-k、配線材料、透明導電膜など)
 - 6) プラズマによる表面改質 (酸化、窒化、イオン注入、クリーニングなど)
 - 7) 大気圧・マイクロプラズマの基礎と応用
 - 8) プラズマ応用技術
 - 8-1) ナノテクノロジー (ナノ構造物質 [炭素系、窒化物系]、ナノ粒子など)
 - 8-2) バイオテクノロジー (バイオチップ、殺菌・滅菌など)
 - 8-3) 環境応用
 - 8-4) 光応用・発光デバイス用プラズマ
 - 8-5) フラットパネルディスプレイ・ジャイアントエレクトロニクス
 - 9) 上記以外のプラズマプロセッシング
-
-

懇親会：【日時】2007年1月29日(月) 18:30～20:30、
(会場等は、後日、本 Web サイトに掲載)

SPP-24 の講演・参加申込み、プロシーディングス原稿の作成・送付方法等については、[講演申し込み](#)、[参加申し込み](#)、あるいは[プロシーディング](#)の項目をご覧ください。

支払い方法 (参加費、懇親会費)：

- * 銀行振込によるお支払いを2007年1月12日(金)まで受け付けます。
 - * 上記の銀行振り込み締め切り後のお支払いは、会場にて現金で御願いたします。
 - * 事前申し込みは2006年12月4日(月)までですので、ご理解ください。
-
-

SPP-24 に関する問い合わせ先：
第 24 回プラズマプロセッシング研究会（SPP-24）
現地実行委員会委員長 節原 裕一
大阪大学接合科学研究所
（〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘 11-1）
TEL / FAX : 06-6879-8641
E-mail: spp24@jwri.osaka-u.ac.jp